

護衛艦「おおなみ」の歴史

- ・平成15年 3月 就役、横須賀配備
- ・平成16年11月～平成17年3月 テロ対策特別措置法に基づくインド洋派遣
- ・平成19年 9月 インド主催多国間演習「マラバール2007」参加
- ・平成21年 7月 日韓救難共同訓練に参加
- ・平成22年 1月～10月 第4次派遣海賊対処行動水上部隊としてソマリア沖へ派遣
- ・平成23年 3月 東日本大震災における災害派遣
- ・平成23年10月～平成24年3月 第10次派遣海賊対処行動水上部隊としてソマリア沖へ派遣
- ・平成24年 6月 日印国交60周年記念を兼ねた日印共同訓練「JIMEX12」に参加
- ・平成26年 7月～平成27年1月 第19次派遣海賊対処行動水上部隊としてソマリア沖へ派遣
(帰途でエア・アジア航空機消息不明事案に関する国際緊急援助活動)
- ・平成28年 7月 映画「シン・ゴジラ」に出演 (海中に隠れたゴジラを伊豆大島付近で搜索)
- ・平成29年11月 ASEAN創立50周年国際観艦式に参加
- ・令和 2年 5月～令和2年10月 第36次派遣海賊対処行動水上部隊としてソマリア沖へ派遣
- ・令和 7年10月～令和8年 4月 第52次派遣海賊対処行動水上部隊としてソマリア沖へ派遣

護衛艦 おおなみ

JS OONAMI
DD 111



ようこそ 護衛艦「おおなみ」へ

本日は、ようこそ護衛艦「おおなみ」にご来艦くださいました。皆様のご来艦を乗員一同、心から歓迎いたします。

本艦は、「たかなみ」型護衛艦の2番艦として平成15年3月13日に就役したヘリコプター搭載型護衛艦（DD）です。様々な情報や多数の武器をコンピュータによって集中処理・管制し、空中、水上及び水中からの脅威に対しても迅速に対処し得る能力を有しています。

また、戦闘システムやエンジン・システムの自動化により、省人化が図られ、乗員の居住環境も大幅に改善されました。

ご見学中、ご不明な点やご要望がございましたら、ご遠慮なく付近の乗員にお申し付けください。本日は、時間の許される限り、艦内外をご覧頂き、「おおなみ」及び海上自衛隊に対するご理解を頂ければ幸いに存じます。

護衛艦おおなみ艦長

WELCOME ABOARD

On behalf of officers and crew of "JS OONAMI", I would like to express my hearty welcome to you.

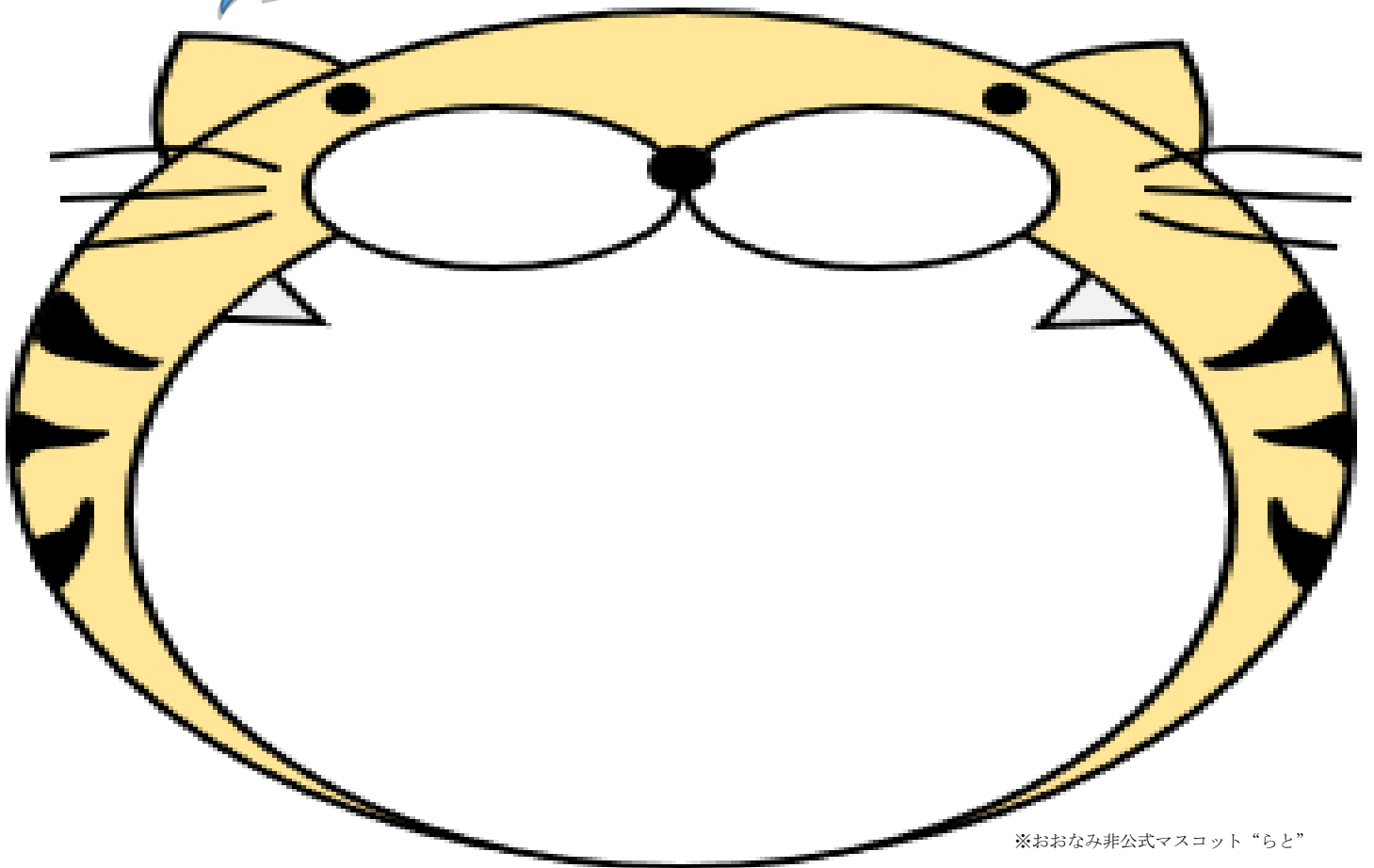
"JS OONAMI", the 2nd ship of "TAKANAMI" class multipurpose destroyer capable of ASW helicopter operations, commissioned on MARCH 13, 2003. She has capabilities of quick Anti-Air, Anti-Surface, and Anti-Submarine warfare with the most advanced combat system.

In addition, number of crew is saved because of extensive automation of combat system and main engine system. And a better living environment for the crew is provided.

All member of crew stand by for you to assist or answer any questions you may have. I hope you will fully enjoy the ship tour and wish you would understand well of "JMSDF" and "JS OONAMI"

Commanding Officer JS OONAMI

乗艦記念スタンプ



※おおなみ非公式マスコット「らと」

搭載航空機 (SH-60K) の概要



長さ：19.8 m
 幅：16.4 m
 重量：11.0 ton
 最大速力：140 KT
 乗員：4名×2チーム
 兵装武器：魚雷・対潜爆弾・対艦ミサイル
 吊り下げ式ソーナー、ソノブイ、
 磁気探知機、

護衛艦「おおなみ」 名前の由来と虎マーク

日本では、帝國海軍以来、駆逐艦には、気象、海象に関する名称が艦名に採用されており、現在の「おおなみ」は、帝國海軍から数えて3代目になります。

Since imperial Navy, all destroyers have been named after weather or natural phenomenon on ocean. She is the third ship named as "OONAMI".

初代「大波」 (The 1st)



日本帝國海軍 夕雲型駆逐艦の第7番艦として1942年8月に就役、1943年11月に、ブカ島への輸送作戦中に襲撃され戦没

全長 (Length) : 119 m
 排水量 (Displacement) : 2077 ton
 主機 (Main Engine) : 艦本式タービン

第2代「おおなみ」 (The 2nd)



海上自衛隊 あやなみ型護衛艦の第6番艦として1960年8月に就役、海上自衛隊の主力部隊として活躍、1990年3月に除籍

全長 (Length) : 109 m
 排水量 (Displacement) : 2400 ton
 主機 (Main Engine) : 蒸気タービン

第3代「おおなみ」 (The 3rd)



海上自衛隊 たかなみ型護衛艦の第2番艦として2003年3月に就役、海上自衛隊の主力部隊として活躍中！！

全長 (Length) : 151 m
 排水量 (Displacement) : 4500 ton
 主機 (Main Engine) : ガスタービン

おおなみ (大波) とは読んで字のごとく、「大きな波、高く大きく寄せる波」であり、自然の脅威を表し、「非常に猛々しいもの、威勢のあるもの」の喩えです。

また、本艦の建造が、平成10年「寅年」だったこともあり、「猛々しく、強い虎の如くあれ」との願いをこめて、「おおなみ」のシンボルは、「虎」となりました。

"OONAMI" means 'big wave' in English, literally means 'marvels of nature'.

She was built in 1998, it was the year of tiger in Asian astrology. Therefore tiger was chosen as the symbol of OONAMI with our hope to be powerful and ground like a tiger.



護衛艦「おおなみ」 概要と搭載武器

基準排水量：4650ton
全長：151m
最大幅：17.4m
喫水：5.2m
マスト頂高：42m
乗員数：約180名
機関部 (COGAG方式)
主機：ガスタービンエンジン
推進器：スクリュープロペラ×2
最大速力：30ノット (約55km/h)

54口径127mm 砲
速射砲

垂直発射システム (VLS)

3連装単魚雷発射管

90式艦対艦ミサイル (SSM-1B)

高性能20mm機関砲 (PHALANX)

高性能20mm機関砲 (PHALANX)

搭載ヘリコプター (SH60-K)

